

広報

よしだ 1

2019 No.714

＼よしよ～！／

よしよ～！

新年のあいさつ

CLOSE UP

地域おこし協力隊
鈴木智美さん、江原駿介さん

TOPICS

第19回しずおか市町対抗駅伝
粘りの走り——
総合力で悲願の銅メダル獲得

新しい時代の幕開け

新しい年が明けました。町民の皆さまと共に新しい年を寿ぎ、皆さまと共に手を携えてまちづくりにいそしみたいと思います。

今年、平成の御代が4月30日に幕を閉じ、5月1日からは新しい御代が幕を開けます。平成は阪神淡路大震災、東日本大震災、西日本豪雨など大きな災害に見舞われた時代でした。とりわけ、東日本大震災は本町のまちづくりの分岐点であり、有事を織り込んだまちづくりへと大きく舵を切るきっかけとなりました。それまでは、雇用の機会に恵まれ、人が集い人口が増える『豊かで勢いのあるまち』を目標としてきましたが、これは町が安全であることを前提とするもので、東日本大震災はこの町から安全と安心を奪い去りました。以後8年、津波防災まちづくりにひた走り、今ようやく奪い去られた安全を取り戻し、安心が芽ぐむ年を迎えようとしています。

新しい年は、平成の御代の掉尾（終わりの）であるとともに新たな御代の劈頭（始まり）を飾るものです。新たな年の劈頭に立ち、新たな御代に安全を取り戻し、『豊かで勢いがあり、心を魅了するまち』を生み出すべく、本年もひた走ることをお誓い申し上げます、年頭のあいさつといたします。

新年を迎えて

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新春を迎え、健やかにお過ごしのことと心からお喜び申し上げます。また平素から町政の発展と議会運営に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年は平成の時代を締めくくる年でもあります。新たな元号による時代の始まりの年でもあります。この時代の節目の年に当たり、皆さまと共に、前向きに希望を持って進んでまいりたいと考えております。議会といたしましても、皆さまが安全で安心して暮らせる町の実現に向け、町当局と共に全力で取り組んでまいりますので、格別なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆さま方にとりまして、素晴らしい年となり、更なる町の発展へとつながりますことを心からお祈り申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます。



吉田町議会議長
八木 栄



吉田町長
田村 典彦

輝かしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

2019 謹賀新年

粘りの走り——
総合力で悲願の
銅メダル獲得

第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会が12月1日、静岡市内の12区間42.195^{キロ}で行われ、吉田町は19回目の挑戦で、初めての町の部3位入賞を果たしました。県内全35市町から38チーム（市の部に23市26チーム、町の部に12町12チーム）が出場した今大会は、午前10時の号砲とともに県庁前をスタート。ふるさとの誇りと町民の大きな期待を背負った選手たちは、ゴール地点の草薙陸上競技場まで懸命にたすきをつなぎ、熱い戦いを繰り広げました。



- ◎大会結果（町の部のみ）
- ① 函南町 2時間16分30秒
 - ② 清水町 2時間21分36秒
 - ③ 吉田町 2時間21分54秒
 - ④ 長泉町 2時間22分03秒
 - ⑤ 小山町 2時間22分27秒
 - ⑥ 河津町 2時間27分56秒

大会当日は快晴。風が比較的穏やかが開かれました。午前10時の号砲とともに各チームが一斉にスタート。昨年に引き続き1区を務めた田中稔愛選手がトップと10秒差の区間2位（区間新記録）の好走でタスキをつなぎ、2区の岸端悠友選手が後半、粘りの走りで順位を（町の部2位から1位に）上げ、3区の磯崎心音選手など序盤を担った若い世代の選手がチームに勢いを付けました。

中盤以降も7区の水野健太選手が区間2位の力走。8区の高橋萌選手、11区の村松亜蘭選手もこん身の走りを見せ、最後は12区の三輪晋大朗選手が期待どおり区間賞の快走でフィニッシュ。19回目の挑戦で悲願の3位入賞を勝ち取りました。

第17回大会からチームを率いる中島監督が掲げる「ホップ・ステップ・ジャンプ大作戦」。1、2年目は着実に力をつけ、3年目の今大会で新たな歴史を刻みました。中島監督は「選手全員が設定した目標記録を狙って走ったことが好成績につながった。一人一人が成長した姿を見ることができた大会。来年は大ジャンプできるはず」と期待を込めました。

初めての3位入賞に少しでも貢献できたなら良かったと思います。皆さんに声を掛けてもらえるのでうれしいです。来年もチャンスがあれば頑張りたいです。



睦月

C O N T E N T S

新年あいさつ	02
Topics 1 第19回しずおか市町対抗駅伝 粘りの走り—— 総合力で悲願の銅メダル獲得	05
町長からのメッセージ 私の行政運営について	08
まちからのお知らせ	10
クローズアップ 地域おこし協力隊 鈴木智美さん・江原駿介さん	16
よしだ未来フォーラム	17
保健だより	18
まちのわだい	19
情報ボックス	22
としょかんだより	26
学校給食メニュー、人の動き ほか	27
かがやく笑顔 Happy Birthday（ハッピーバースデー）	28





ふるさとの誇りを胸に
たすきをつないだ選手たち。
感動をありがとう。

12区 三輪晋大朗	11区 村松亜蘭	6区 藤田 丈	5区 市川大輝	START
GOAL	10区 大石未咲	7区 水野健太	4区 市川梨愛	1区 田中穂愛
1500mレース 花枝咲和 藤田花音	9区 栗田絆生	8区 高橋 萌	3区 磯崎心音	2区 岸端悠友



昨年の12月議会定例会において、大塚邦子議員から「田村町長の行政運営について」と題する一般質問が出されました。質問の要旨は「2016年度から2023年度までの8年間のまちづくりの指針を定めた第5次吉田町総合計画では、わが町の将来像を『人が集い 未来へはばたく魅力あふれるまち 吉田町』と描き、町は津波防災まちづくりの成果を活用したシーガーデンシティー構想への取り組みを本格化させている。また平成27年10月に策定された『吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略』では、人口減少を食い止め、地域社会の衰退に歯止めをかける命題への取り組みも行われており、シーガーデンシティー構想と地方創生の成否はわが町の将来を左右するものと注視している。町長として、これらを達成するためにはどのような資質が求められるのか具体的にするため、以下の点における今後の行政運営について伺う」として「1. 組織の機動力を生かす行政運営は」「2. 産・学・民との協働（まちづくり公社、大学との連携事業等）は」「3. 財源確保による財政の健全化は」「4. シティープロモーションの取り組みは」「5. 次代を担う人づくり・教育（専門分野、科学技術への対応）は」が挙げられました。そのうち今月号では「1」と「3」の問いに対して、議場での大塚議員への答弁に加筆し、町民の皆さんにご紹介させていただきます。

町長からのメッセージ 136

私の行政運営について



組織の機動力を生かす行政運営

私が町長に就任した当時は、バブルが弾け、地方分権社会に移行しようとする動きが活発になっていた時期であり、地方自治体は従来の「国が示す方向を踏襲する中央集権型の運営」から、政策形成の段階から直接かかわることで、地域の特性を生かした多様化・個性化した政策の形成ができ、加えてタテ割りの弊害を除去した「政策の総合化が可能になる自立を目指した地方分権型の運営」に転換を図るように求められている大きな節目を迎えておりました。

に行う義務が生じ、選挙などの際にはそれぞれの行政実績が評価されていくことになることから、行政需要へスピーディーに対応することが求められると同時に、下された政策評価はスピーディーに新たな政策形成にフィードバックされるサイクルが求められるようになりました。

地方分権型の自治体運営では、あの町でできたことがなぜ自分たちの町ではできないのか、情報が飛び交い人の行き来が活発になる時代を迎えた現在、衆人監視のもとでの政策形成の段階における都市間競争が激しさを増すことになりました。

この地方分権型の地方自治体の運営においては、政策評価の段階においても自己責任、自己評価が原則となり、自治体が自ら考え、自らの意思に従い自らの責任で政策を決定した以上、その政策の説明責任（アカウンタビリティ）を内外

小泉首相が主導する平成の大合併が叫ばれ、合併を選択した自治体も多く見られましたが、本町は合併の選択をせず、単独での自治体運営の道を選択し、身の丈に合った堅実な経営に努め、自治体としての地力を強化する方策を講じながら将来

を展望する行政運営を断行してまいりました。

そうしたところ、平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、本町はそれまで先人が汗と涙で培ってきた安全と安心を一挙に失い、新たな安全と安心を手に入れないければならないという大きな課題を背負うことになりました。併せて日本の人口が減少するという衝撃的な社会を迎える事態にも直面し、増え続けていた人口が減少するという過去に経験したことのない局面とも対峙せざるを得ないこととなりました。まさに、私の町長就任期間の15年余りの間というもの、激動の連続と言っても過言ではなく、この間はもろろのこ

私は市町村合併に対しても、国の動向を始めとするさまざまなデータを収集して、「本町の近未来の姿としてどのような姿と望ましいか——」という判断を私自身で行い、単独で歩む趣旨と方針を組織全体に浸透させ、組織一丸となってこの難局を乗り越える道を選び開いてまいりました。また東日本大震災によって突き付けられた新たな安全と安心の創出という極めて困難な課題に対しても、即座に情報収集を開始し、国の動向も見据えながら、収集した情報を踏まえて首長としての方針を判断するとともに、組織全体にその方針を示して、限られた組織の力を十二分に発揮させるように柔軟な発想で必要な組織改編を行いながら、迅速に課題解決への取り組みを進めてまいりました。これらの取り組みは、私の行政運営の特徴を顕著に表すものでございますので、特に

ご紹介させていただきましたが、これらの実践例こそ私がイメージしている組織の機動力を生かす行政運営の姿です。

幾多の先例のない課題を解決しなければならぬ時代に直面している現在の地方自治体の首長というものは、グローバルな視野を持つて必要な情報を収集できる能力を有し、自らが責任を持つて決断し、先頭に立って実践し、結果にも責任を持つという姿勢を貫ける人物でなければ、より良い行政運営は出来ないものと思っております。そして、この行政運営スタイルこそまさに私が目指し実践してきたスタイルなのです。

「新たな安全安心の創出」と「新たな魅力あるにぎわいづくり」とを一体的に進めるシーガーデンシティー構想の推進は、まだまだ道半ばであり、本町にとって先例もなく、ほかの自治体でも例を見ないこの取り

財源確保による財政の健全化

本町は、ほかの自治体では例を見ない大規模な津波対策を講じ、そして現在もお進めております。またLED化をはじめとする小

政悪化を招き、国の指標である実質公債費比率や将来負担比率は危険と判断される数値に陥ることは必至ですが、必要な情報をいち早く入手し国や県の補助事業の採択を受ける努力を積み重ね、その上で有利な起債を活用するなど財政運営のテクニクを駆使することによってはじめて財政の健全化を図ることができるようです。

本町は、ほかの自治体では例を見ない大規模な津波対策を講じ、そして現在もお進めております。またLED化をはじめとする小中学校、公共施設、街頭などの省エネルギー化、小中学校の普通教室と特別教室へのエアコンの設置とトイレの洋式化なども先駆的に進めてきましたが、こうした事業を達成できたのは、毎年変化する国の政策や補助制度などに関する情報をいち早く入手するとともに、確実に採択されるように働きかける努力を怠らなかつたからです。

もし、これらの事業を自主財源と起債だけで実施しようとするれば、すぐさま財

今後ともこの手法を継続し、財政の健全性を保ちながら町のため、町民の皆さんのためになる事業をより早く、そして着実に実施してまいり所存です。またシーガーデンシティー構想を具現化する中で企業誘致も着実に進めており、税収の増加につながる道筋も残してまいりましたので、今後ともこうした取り組みを継続しながら、より一層弾力的な財政運営ができる基盤を固めてまいりたいと考えております。

『住宅借入金等特別控除』説明会

開催日	対象地区
2月12日(火)	牧之原市
2月13日(水)	吉田町
2月14日(木)・15日(金)	島田市・川根本町

※混雑緩和のため、なるべく居住地域の指定日に出席してください。都合がつかない場合は指定日以外の出席も可能です。

開設時間 9:30~11:30・13:30~15:30
会場 島田市地域交流センター歩歩路(島田市本通3丁目6番の1)
持ち物 必要書類、筆記用具、計算機、還付先口座がわかるもの、本人確認書類

当日は申告書の作成から提出までを説明します。控除を受けるための要件や必要書類については、家屋調査のときに配布したチラシ『住宅ローンで、マイホームを新築・購入された方へ』をご覧ください。

問い合わせ 島田税務署 ☎0547-37-3121(代表)

自宅で確定申告書が作成できます

インターネットで確定申告ができます。確定申告会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をぜひ利用してください。「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンでも所得税の確定申告書が作成できます。

問い合わせ 島田税務署 ☎0547-37-3121(代表)

申告書などにはマイナンバーの記載が必要です!

マイナンバー制度の導入に伴い、申告書などには「マイナンバーの記載」と「本人確認書類の提示または写しの添付」が必要です。

本人確認書類とは…
▷マイナンバーカードを持っている人
マイナンバーカード(個人番号カード)
▷マイナンバーカードを持っていない人
通知カードまたは住民票など(マイナンバーが記載されたものに限る)と身元確認書類(運転免許証、被保険者証、身体障害者手帳、パスポート、在留カードなどのうちいずれか1つ)

「所得税等・町県民税」の申告はお早めに

2月18日(月)から「所得税等・町県民税」の申告相談が始まります。期間中は会場が非常に混み合うことが予想されます。申告の際は必ず収支内訳書(一般・農業・不動産)などを作成し、また医療費控除の申告をする人は、領収書の日付の確認と医療費の合計金額を計算してから会場にお越しください。 ※所得税等とは、所得税および復興特別所得税をいいます。

今回から確定申告相談の際、原則として国税庁から付番される「利用者識別番号」が必要になります。税務署から確定申告書やお知らせハガキなどが送られた人は必ず持参してください。番号をまだ取得していない人は、時間がかかることが予想されます。時間に余裕をもって来場してください。

- 申告相談会場 中央公民館ホール
- 相談・受付期間 2月18日(月)~3月15日(金)
9:00~12:00・13:00~16:00(土・日曜日は除く)
※日曜開庁では申告書の提出のみ受け付けます。
- 税理士による無料税務相談所 2月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木)
9:30~12:00・13:00~16:00
※譲渡所得・山林所得・贈与税・相続税の相談はできません。前年分の事業・不動産・雑所得の特前所得が300万円を超える人は相談できません。
- 問い合わせ ▷島田税務署(島田市扇町2-2) ☎0547-37-3121(代)
電話は自動音声で案内しています。案内に従って操作してください。電話による確定申告等の相談は、自動音声案内により「0」を選択すると「確定申告電話相談センター」につながります。
▷税務課住民税部門 ☎33-2107

島田税務署の確定申告会場「歩歩路」での相談

- ①土地・建物譲渡や株式譲渡などの分離課税
- ②1年目の「住宅借入金等特別控除」
- ③「住宅借入金等特別控除」以外の住宅の新築や増改築に関する申告
- ④消費税
- ⑤贈与税
- ⑥平成29年分以前の所得税の申告
- ⑦吉田町に住所のない人
- ⑧青色申告の人
- ⑨外国税額控除のある人

歩歩路(ポポロ) 会場開設時間 9:00~17:00 (16:00受付終了) 公共交通機関を利用してください。
島田税務署 ☎0547-37-3121

中央公民館で相談できない申告
中央公民館では、町県民税の申告や確定申告書A様式中心の相談会を実施します。左記の申告は、島田税務署の申告会場「島田市地域交流センター歩歩路(ぼぼろ)」で相談してください(提出のみの場合は、中央公民館でも受け付けます)。

町県民税の申告が必要な人
平成31年1月1日現在、吉田町に住所がある人で次のいずれかに該当する人。ただし、所得税の確定申告をする人は町県民税の申告は必要ありません。
①平成30年中(1月~12月)に営業・

年金所得者の申告手続きの簡素化
「公的年金等」の収入金額が400万円以下かつ「公的年金等」に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、「所得税等」の確定申告をする必要はありません。
※この場合であっても「所得税等」の還付を受けるための申告書を提出することができません。
※「所得税等」の確定申告が必要ない場合でも、住民税の各控除を受ける場合は住民税の申告が必要です。
障害者控除対象者認定証
障害者手帳を持っていない65歳以上で要介護認定を受けている人は「障害者控除対象者認定証」を発行できる場合がありますので、福祉課に問い合わせてください。(日曜開庁時は発行できません)

おむつ代の医療費控除
おむつ購入代金を医療費控除とするためには、医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要です。ただし、2年目以降で要介護(要支援)認定を受けている人のうち、認定にかかると主治医意見書で寝たきりの状態にあることおよび尿失禁発生の可能性があることが確認できる場合は、福祉課で発行する確認書を「おむつ使用証明書」に代えることができます。(日曜開庁時は発行できません)

- ①印鑑(認め印)
- ②給与、公的年金などの源泉徴収票(原本)
- ③事業所得や不動産所得のある人は収支内訳書、固定資産課税明細書や名寄せなどの租税公課が確認できる書類など(収支内訳書が作成
- ④生命保険料、地震保険料の控除証明書・国民年金保険料控除証明書(年末調整済みの人は必要ありません)・障害者手帳など
- ⑤医療費控除を受ける人は「医療費控除の明細書(セルフメディケーション税制の明細書)または支払った医療費の領収書、保険などで補填される金額(見込額含む)の分かるもの(領収書の日付確認と合計額の計算、明細書の作成は事前に行ってください)
- ⑥還付申告の場合は、還付先口座が分かるもの(通帳など)
- ⑦昨年分までの確定申告書などの控え
- ⑧本人確認書類(マイナンバーカード、通知カードと身元確認書類など)
- ⑨利用者識別番号を付番されている人は、番号のわかるもの

国保高額療養費の申請には、領収書の原本が必要です。
高額の医療費を支払ったとき、月ごとに計算して限度額を超えた分を給付する制度があります。この給付申請には領収書の原本が必要です。所得の申告に伴い医療費控除を受ける場合は、領収書の原本を手元に残すように注意してください。
なお高額療養費に該当しているかの確認は、受診月から2カ月程度かかります。
問い合わせ 町民課 国保部門 ☎33-2103

国民健康保険加入の皆さんへ 特定健診で「健康」を見直そう

対象者に無料で特定健診を実施しています。特定健診は、自分の健康状態を知る第一歩。自覚症状がないメタボリックシンドロームや生活習慣病を発見するためには定期的な受診が必要です。年に1回は健診を受け「あなたの健康」を見直してみませんか。

本年度の集団健診は終了しましたが、個別健診は3月まで受けることができます。詳細については町民課まで問い合わせてください。

対象
40歳～75歳未満の国民健康保険加入者（後期高齢者についても同様の方法で受診できます）

※国民健康保険加入者で、すでに勤務先などで受診した人は、健診の結果を町民課国保部門まで提供してください。粗品を進展します。

問い合わせ
町民課 国保部門
☎33-2103

2019・2020年度競争入札参加資格 入札参加資格申請を受け付けます

2019・2020年度「建設工事」「測量・建設コンサルタント等」「物品製造等」などの入札参加資格申請を受け付けます。入札参加を希望する場合は、所定の様式に必要事項を記入し、期間内に申請してください。

提出書類
町ホームページ「入札契約情報」内の「一般競争指名競争」参加資格審査申請」に掲載しています。納税証明書はオンラインで請求することができます。詳細はe-Taxホームページで確認してください。

受付期間
2月1日(金)～28日(木)（土日、祝日は受け付けできません）

問い合わせ
総務課 契約管理部門
☎33-2133

2月6日は「お風呂の日」 はあとふるでお風呂に入りませんか

2月6日の「お風呂の日」にちなんで2月6日(水)から12日(火)までの4日間(土日・祝日を除く)、健康福祉センターはあとふる(老人福祉センター)内のお風呂の利用促進キャンペーンを実施します。期間中は先着50人に健康増進タオルをプレゼント。利用時に社会福祉協議会窓口で受け取ってください。2月5日(火)14:00～15:00の「介護予防体操inはあとふる」では、管理栄養士による「栄養とお風呂の効能講座」を開催します。

入浴できる日
毎週月曜日～金曜日
※年末年始・祝日を除く

入浴料
200円/回

※11枚綴りで2000円のお得な回数券もあります。

※タオルのレンタル、販売はしていません。ボディソープ、シャンプーのみ備え付けています。

交通手段
町内の公会堂などを巡回するマインクバスを毎週火曜日と金曜日に無料で運行しています。60歳以上の人であれば、誰でも自由に利用できます。

※年末年始・祝日を除く



はあとふる出発	12:00	はあとふる出発	12:45
①上組集会所	12:05	①片岡会館	12:50
②東村公会堂	12:10	②神戸西会館	12:55
③大浜防災センター	12:15	③大川原製作所付近	13:05
④旧東浜公会堂	12:18	④北区自彊館	13:10
⑤西浜公会堂	12:20	⑤大幡会館	13:15
⑥山八公会堂	12:25	⑥小山公会堂	13:20
⑦住吉新田観音堂	12:30	⑦浜丁会館	13:25
⑧森下地区集会所	12:35	⑧川尻会館	13:30
—	—	⑨下片岡バス停	13:35
はあとふる到着	12:40	はあとふる到着	13:40

問い合わせ
福祉課 高齢者福祉部門 ☎33-2105
町社会福祉協議会 ☎34-1800

一般介護予防事業 「おいしい集い」参加者を募集

高齢者の孤独食防止とバランスのとれた食事摂取、生きがいづくりを目的に毎月第4木曜日(原則)に「おいしい集い」を開催しています。当日は管理栄養士による栄養講座や介護予防体操を交えた会食を行います。希望者は送迎します。

対象
町内在住で要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人

申し込み
①2月7日(木)まで、②2月8日(金)～2月21日(木)に社会福祉協議会窓口か電話(☎34-1800)で申し込んでください。

各日の定員は16人程度です。応募多数の場合は初めての人を優先します。

日時
①2月28日(木)・②3月14日(木)
11:30～14:00

場所
健康福祉センターはあとふる
生きがい工房

参加費
250円

問い合わせ
福祉課 高齢者福祉部門
☎33-2105

作って食べながら学ぼう 食育セミナーを開催します

市販の総菜アレンジや簡単に栄養バランスをアップさせる工夫などを紹介。セミナー終了後に、栄養士による個別相談も受け付けます。気軽に相談してください。

定員 24人(先着順)

参加費 300円

※1月21日(月)までに電話で申し込んでください。

日時
1月25日(金)13:30～16:00

場所
住吉会館2階調理室

問い合わせ
健康づくり課 健康増進部門
☎32-7000

認知症への理解を深め、地域で見守りを。

認知症とは、さまざまな原因により脳の動きが悪くなることで記憶力や判断能力などが低下し、物忘れや一人歩きなど日常生活にまで支障が出る状態で、通常の老化による衰えとは違います。

認知症の人への声かけポイント

- ① ゆっくり近づき、相手の視野に入ってから話し掛ける。
- ② 話し掛けるときは目線を合わせ、ゆっくりと穏やかな口調で。
- ③ 「何かお困りですか」「大丈夫ですか」「何か手伝いましょうか」は、良い質問。
- ④ わかりやすい完結な言葉で一つずつ話し掛ける。矢継ぎ早に質問せず答えをゆっくり待つ。
- ⑤ 厳しい顔、困った顔、奇異な表情をせず、相手のペースに合わせてながら笑顔で接する。

高齢者オレンジシールとよしポケNEWSで見守り

靴やカバン、杖などにオレンジシールが貼ってある人は、一人歩きの恐れがあると町に登録をしている人です。シールを貼った高齢者を見かけた場合には、温かい見守りと声掛けをお願いします。町からは同報無線や「よしポケNEWS」で行方不明者情報を発信していますのでアプリのダウンロードをお願いします。

問い合わせ 福祉課 高齢者福祉部門 ☎33-2105
町地域包括支援センター ☎33-2323

アプリのダウンロード方法は153に掲載しています!

オレンジシールとは...
認知症により一人歩き(徘徊)の恐れがある人の靴などに貼る反射シールです。一人歩きが心配な家族などが地域包括支援センターに相談の上、事前に町に登録することで交付されます。



高齢者移動支援事業 送迎支援ボランティアを募集

移動に支援が必要な高齢者を、病院などの目的地まで送迎する「高齢者移動支援事業」では、送迎を支援してくれるボランティアを募集しています。送迎には町社会福祉協議会が所有する車を利用します。次の要件を満たす人で移動支援に興味がある人は、町社会福祉協議会でボランティアの登録を

してください。

ボランティアの要件

町内在住の70歳未満で
普通自動車運転免許を有する人

問い合わせ

福祉課 高齢者福祉部門
☎33-2105

各国の歌や踊り、スイーツなど

ワールドフェスタで異文化交流

異なる文化や習慣を持つ外国人との相互理解や交流を目的に、ワールドフェスタを開催します。

会場では各国の歌や踊りが披露されるなどにぎやかな雰囲気になります。また外国のスイーツが振る舞われ、気軽に異文化を体験することができます。

日時 2月24日(日)13:00~16:00
場所 片岡会館
参加費 無料

問い合わせ

町国際交流協会(事務局)
企画課 まちづくり推進部門
☎33-2135



こどもインフルエンザ・おたふくかぜ予防接種 接種費用の一部を助成します

本年度から「こどもインフルエンザ予防接種」と「おたふくかぜ予防接種」の費用を助成しています。「こどもインフルエンザ予防接種」費用の助成申請期限は3月29日です。まだ申請をしていない人は忘れずに申請してください。

13歳以上.....1回/年度
(平成30年10月以降に接種したものに限る)
申請期限 3月29日(金)
◎おたふくかぜ予防接種
対象 接種日に町内に住所がある1歳から小学校入学前までの子ども

◎こどもインフルエンザ予防接種
対象 接種日に町内に住所がある1歳から中学3年生までの子ども

助成額 上限2000円/回(ほかの助成制度による給付を受けた場合は、その額を差し引いた額)

助成回数 1歳以上13歳未満:2回/年度

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

補修工事に伴う交通規制 十石橋が通行止めになります

橋の補修工事に伴い、2月7日から十石橋が通行止めになります。期間中は、十石橋の利用にかわって別ルートを利用していただくこととなりますが、交通ルールとマナーを守って通行してください。

期間

2月7日(木)~22日(金)(予定)
※夜間、土日、祝日も通行止めになります。

※期間中であっても、工事が完了し通行の安全が確保できたら開放します。

場所

牧之原市細江地内
市道細江64号線十石橋

問い合わせ

防災課 地域安全部門
☎33-2134



経済産業大臣統計功績者表彰・県統計功労者表彰 町の登録統計調査員が受賞

県統計功労者表彰が11月27日、しずぎんホールユーフォニア(静岡市)で開かれ、県内の統計調査員や事業所などが表彰されました。本町からは登録統計調査員として活躍する秋山枝美さんが経済産業大臣統計功績者表彰を、芳澤房子さんが県統計功労者表彰を受賞しました。この賞は長年調査に従事し、その成績が優秀であって表彰に値すると認められた人に贈られるものです。秋山さんと芳澤さんは町の登録統計調査員として各種統計調査に従事し、調査の円滑な実施に尽力しています。また経済産業省所管統計調査功労統計調査員に対する感謝状が増田恵美子さんに贈られました。



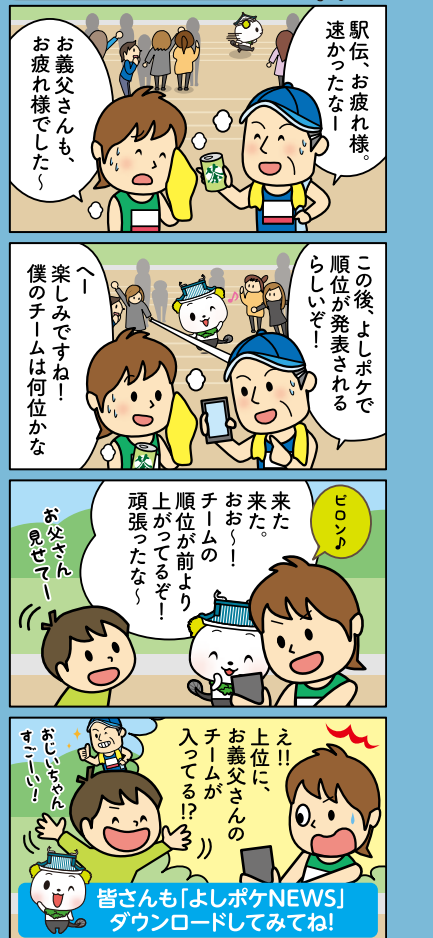
経済産業大臣統計功績者表彰を受賞した秋山さん

町では統計調査員を随時募集しています。調査員は調査票の配布や回収点検などを行います。登録を希望する場合は企画課にある申請紙(町ホームページからダウンロードもできます)に必要事項を記入して提出してください。

問い合わせ

企画課 企画調整部門
☎33-2136

よしポケ NEWS



▽ダウンロードはこちらから▽



みんなて応援しよう! 吉田町駅伝大会

~タスキに込めた想いをつなぎ、新春の吉田路を駆ける~

日時 1月20日(日)
スタート ショートコース 9:10
ロングコース 10:10
場所 吉田中学校グラウンド
問合先 生涯学習課
スポーツ振興部門
☎33-2152



吉田沙保里氏トークショー

世界に羽ばたけ！
よしだっ子！

勉強やスポーツを頑張るよしだっ子へ。
夢を叶えるためのエールをお届け！
子育て中のパパ・ママへ。
夢への想いや家族のサポートの
大切さをお届け！



入場
事前申し込みが必要です
無料



聞き手
久保ひとみ氏
DaichiTV「まるごと」や K-MIXなど、
ローカルタレントとしてテレビ、ラジ
オ、CMに多数出演し、活躍中

profile

1982年10月5日生まれ、36歳。
中京女子大学(現・至学館大学)
卒業。レスリング選手、指導者。
女子レスリング個人でオリンピ
ック3連覇、世界大会16連覇。個人
戦206連勝を記録し「霊長類最強
女子」の異名を持つ。2012年には
13大会連続世界一でギネス世界
記録認定、国民栄誉賞受賞。

よしだ未来フォーラム

2月9日(土) 13:30~15:30

場所 / 総合体育館 対象 / 町内在住者

定員 / 1,000人 申込締切 / 1月31日(木)

13:30~ オープニングセレモニー
主催者などあいさつ、キッズダンス
14:10~ トークショー
15:30~ 閉会
※町内女性団体による展示などもあります。

スリッパなどを持参してください。(靴を入れる袋も持参してください) 寒いので各自で防寒対策をしてください。
駐車場には限りがありますので、乗り合わせによる来場に協力をお願いします。(駐車場は総合体育館、吉田中学校、はあとふる、
役場職員用駐車場など。指定された場所以外での駐車はご遠慮ください。駐車場でのトラブル、事故の責任は負いません)

吉田町男女共同参画推進事業 / 主催：吉田町女性団体連絡協議会・吉田町 / 企画課 まちづくり推進部門 ☎33-2135

●第3回よしだ未来フォーラム参加申込書 (事前入場券は配布しません)

ふりがな 氏名 (代表者)		参加人数	(代表者含む4人まで) 人
住所	吉田町		
連絡先	()		

●託児申込書 (託児を希望される場合は必ず記入してください。複数の場合は同じ欄に全員分記入してください)

保護者名		利用人数	人
子どもの名前		子どもの年齢	才

申し込みは...① FAX で ☎33-2162 ②メールで kikaku@town.yoshida.shizuoka.jp ③役場6階企画課へ持参
※メールで申し込みの場合は件名を「よしだ未来フォーラム参加申込」としてください。

定員を超えた場合は、受付期間内であっても受け付けできない場合があります。定員に達し入場できない場合のみご連絡させていただきます。(事前入場券は配布しません) 未就学児は入場できません。無料で託児所を用意しますので、希望する場合は申込書に必要事項を記入してください。中学生以下のお子さんは保護者と同伴いただく場合のみ入場が可能です。



地域おこし協力隊

町を走り、町を盛り上げようと奔走するのは、12月に着任した地域おこし協力隊員の鈴木智美さんと江原駿介さん。新潟県新潟市から移住した鈴木さんと愛知県安城市から来た江原さんは、外部の視点で地域資源を掘り起こし、情報発信やイベント開催などによりにぎわいの創出や交流人口の促進などに取り組めます。鈴木さんは産業課に所属し観光・イベント業務を、江原さんは企画課に所属し情報発信・移住促進などを担当しています。

移住後、2人は町のことを知ろうとあちこちを訪れ、「人が温かい」「地元愛がすごい」「シラスがプブリ」「レタスが甘い」と笑顔。「町外に誇れるものを積極的に発信していきたい」「町の皆さんと一緒にイベントなどを企画して盛り上げたい」と意気込んでいます。



仲良く
していただき😊

見かけたらぜひ
声をかけてください!!

Shunsuke Ehara

江原駿介

1994年2月23日生まれ、24歳。住吉在住。愛知県安城市出身。愛知産業大学を卒業後、建築関係の会社に就職。退職を機に地域おこし協力隊に応募し、12月10日に着任。シラスやスーパーの総菜がおいしいこと、きれいな海、朝昼夕方のチャイムがこの町のお気に入り。趣味はDIY、コーヒー、テニスなど。「井の中の蛙大海を知らず」にならないように「されど空の深さ知る」がモットー。移住定住の促進を図るため、町の公式SNSを立ち上げるなど情報発信を担当。

Tomomi Suzuki

鈴木智美

1996年2月21日生まれ、22歳。川尻在住。磐田市出身。新潟市から移住。新潟県立大学を卒業後、新潟市内のIT関連会社に就職し11月に退職。地域と関わる仕事がしたいと応募し、12月1日に地域おこし協力隊員として着任。趣味は音楽イベント、カフェめぐり。「生きることは呼吸することではなく行動すること」がモットー。観光協会のSNSを立ち上げ、交流人口増加を図るため観光イベント情報の発信や新規イベントの企画などを担当。

まちのわだい

地域防災の日 災害時の自助・共助を確認

大規模地震が突然発生。町内では震度7～6弱を観測し、家屋の倒壊や津波、がけ崩れが発生した—。という想定で12月2日、町内の各地区で地域防災訓練が実施されました。

8時30分、同報無線による地震発生のアナウンスが流れると、住民が一斉に避難を開始。それぞれが避難経路や所要時間を確認しながら、町が指定した場所などに避難しました。各自主防災会では消防団の指導による可搬ポンプの操作や放水訓練が行われ、町地域防災指導員の指導の下でAEDを活用した応急手当訓練なども行われました。吉田中体育館で実施した医療救護訓練では、地域住民や医療関係者らが災害発生時の救護体制や役割を再確認しながらトリアージに挑戦し、榛原総合病院への傷病者輸送の手順も確認しました。



1、5地域防災指導員による応急手当訓練で胸骨圧迫やAEDを使った心肺蘇生法などを学ぶ参加者 2、6片岡東自主防災会では、大規模な炊き出し訓練を実施。参加者が積極的に参加し、包装食袋を使ってだし巻き卵やパンケーキ作り挑戦 3トリアージに挑戦した医療救護訓練 4東村自主防災会では緊急用浄水装置の使い方を確認 7新聞紙のスリッパ作り挑戦する中学生



▲田村町長に手づくりみそを手渡す大石部長(中)と横田副会長(左)

真心込めた手づくりみそで温まって

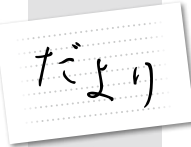
町農業経営振興会女性部(大石茂美部長)は12月13日、役場を訪れ、会員らによる手づくりみそ300^g×120個を町に贈りました。みそは地元産の米と無農薬大豆を使用し、6月に仕込んでから半年間熟成させた甘みのあるまろやかなおいしさが特徴。大石部長は「無添加のおいしいおみそをたくさん食べて、元気に新しい年を迎えてほしい。みそ汁や鍋などで温まってほしい」と心を込めました。寄贈されたみそは社会福祉協議会を通して町内の単身高齢者など支援を必要とする人たちに歳末慰問品として届けられ、高齢者の食事の集いなどでも活用されます。

静岡科学館る・く・る「あつまれ!ふしぎひろば」 吉田中科学部が音をテーマに実験を披露

県中部の科学館や学校などが考案した実験や工作が楽しめる「あつまれ!ふしぎひろば」が11月23日、静岡科学館る・く・る(静岡市)で開かれ、吉田中科学部が参加しました。部員11人は身近なもので感じる音をテーマに、水を入れたワイングラスの縁をこすって音を鳴らす実験を披露。イベントは県中部5市2町が連携するしずおか中部連携中枢都市圏事業の一環で、子どもたちが科学に関心を持つきっかけづくりを目的に昨年始まり、今年で2回目。会場は家族連れなど約2,900人でにぎわい、来場者には同校生徒がデザインした缶バッジをプレゼントして町をPRしました。



▲ワイングラスに水を入れ、縁をこすって音を鳴らす実験を披露する吉田中科学部員



「こぼれ」を育むために「心」と「体」の土台づくり

泣いてばかりいた赤ちゃんが成長するにつれ、機嫌の良い時には「アー」「ウー」と声を出すようになり、1人で歩くことができるようになる1歳6カ月頃には、だんだん「ことば」らしいものを発するようになってきます。ことばは言語中枢がある「大脳」が司っています。この大脳は3段階の鏡餅のように、心の働きを司る「大脳辺縁系」と、体の働きを司る「脳幹」に支えられています。こぼれを上手に育んでいくためには、まず「体」と「心」の土台づくりから始めてみるのが大切です。

体の土台づくり

規則正しい生活リズム

生後3カ月頃を過ぎ、授乳間隔や睡眠時間が定まり生活のリズムが整えやすくなってきたら、朝は毎日同じ時間(6時～7時)に起こすようにしてみよう。そして天気の良い日中には、少しでも外で活動する時間を作るというでしょう。また夜も毎日できるだけ同じ時間(21時まで)に寝室に入り、電気を消すようにし

心の土台づくり

安心感を育てる

おなかやすいた、おむつ

が濡れて気持ち悪い、眠いけれど眠れない、なんだか不安、不快…こんな時、ことばでは伝えることができない頃は、泣いて周りに伝えようとします。そして、自分が発信した要求や気持ちを受け止めてもらう、目を合わせて大丈夫だよと声を掛けてもらうことで「わかってもらえる」「助けてもらえる」という安心感が育ってきます。そうすると、自分の興味や要求を伝えるだけでなく、信頼、安心できる人が指さす先や視線の先にも自分の視線を向け、同じものを見て気持ち共有する力や、ことばの基礎となる人との関わりやコミュニケーション意欲につながります。テレビやスマートフォンなどは、音や光、映像でさまざまな刺激を与えてくれますが、一方通行で気持ちの交流はでき

ません。利用する際は視聴させっぱなしにはせず、一緒に見ながら子どもの反応に配慮するなど、コミュニケーションツールの1つとして利用していきけるといいですね。

五感を使った遊びを取り入れる

子どもは「見る」「聴く」「触る」など五感を使って多くのことを吸収していきます。砂遊びや水遊び、落ち葉踏み、追いかけて、ブランコ、紙破りなど心がワクワクする遊びや、自然の中の音や歌を聞く、本を読んでもらう、手遊び、くすぐり、高い高い、おんぶ、抱っこなどぬくもりを感じる触れ合い遊びは、五感を刺激し、言葉の司る大脳への良い刺激になります。

ことばは「言う」より前に「わかる」のが先です。子どもが興味を持って見て

いたり楽しいことをしていたりするとき、耳から聞こえた音やことばと事柄が結び付きやすく、わかる事柄やことばが増えることにつながります。子どもの興味に大人が合わせ、見ているものや動作に声を添えたりまねをして見せてあげたりすることも1つの方法です。また楽しくワクワクする体験は、声を出すことやそれを伝えたいという気持ちにつながっていきます。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-77000



▲配色を考えながら丁寧に花の苗を植え付ける吉田特別支援学校の生徒

色 吉田特別支援学校 役場庁舎前に花植え とりどり花苗を植え付け 撮影スポットに

吉田特別支援学校高等部の2年生など7人が12月14日、役場庁舎前の花壇に花の苗を植えました。生徒はシャベルで土をほぐしながら草を取り除いた後、紫色や黄色い花を付けたスマレやネメシア、アリッサムなど配色を考えながら約300本の花苗を丁寧に植え付け。役場周辺を華やかに彩り、椿葉紘介さんは「作業はちょっと大変だったけどきれいにできてうれしい」とにっこり。紅林伸さんは「疲れたけど最後まで諦めずに植えた。色とりどりできれいにできたのでみんなに喜んでほしい。写真撮影のスポットになればいいな」とうれしそうに話していました。高等部の生徒は職業教育の一環として毎週金曜日、町内で草取りや清掃活動に取り組んでいます。

上 片岡きらめき塾「みそづくり教室」 手にできた 熟成半年が待ち遠しい

片岡きらめき塾(近藤順次会長)は11月23日、住吉会館でみそづくり教室を開き、親子連れなど約35人が参加しました。参加者はスタッフの指導の下、圧力鍋でゆでた大豆を丁寧につぶした後に塩を加えて混ぜ合わせ、空気が入らないように保存用の容器にびっしりと詰めていきました。家族4人で参加した小菅心瑠さん(中央小6年)は「大豆と糶を混ぜるのが大変だったけど、うまくできた。おいしいみそができそう」と笑顔。父親の哲夫さんは「なかなかできない体験を家族でできたのがやっぱり良かった。子どもたちが作ってくれるみそ汁が楽しみ」と声を弾ませました。



▲できた大豆を空気が入らないよう容器にびっしりと詰めていく参加者



▲夜警の出発の前に、気を引き締めて車両の装備などを念入りに確認

火 町消防団 の元に気をつけて 夜警で呼びかけ

カンカン、カンカン——。冬の夜間に町内を回って注意を呼びかける町消防団恒例の夜警(2月20日まで)がスタートしました。初日の12月26日は田村町長をはじめ、和田孝之団長など本部役員約20人が各分団を巡視。集まった団員を前に、田村町長は「町民は消防団の活動に感謝している。期間は長いが風邪を引かないように頑張してほしい」とねぎらい、和田団長は「火災だけでなく、町の安全のため隅々まで見回してほしい」とお願いしました。各団は本部役員らによる服装や車両点検の後に出発。消防ポンプ車の赤色灯を回しながら「火の用心」を呼びかけました。

大 NPO 法人コメリ災害対策センターと災害時支援協定 規模災害発生時必要な物資提供へ

町はホームセンター大手のコメリが運営するNPO法人コメリ災害対策センターと災害時の物資供給に関する連携協定を結びました。災害時に町からの要請により土のう袋やスコップ、毛布、タオル、飲料水、懐中電灯といった作業用物資や日用品などを供給するもので、12月12日、同社大型店「パワー吉田店」(川尻)のオープンに合わせて締結式を開きました。田村町長は「さまざまな物資を提供してもらえるというソフト面が備わり災害対策がパーフェクトに近づいたことを実感している」と期待。捧雄一郎理事長は「災害時に必要な物資を全国10カ所の物流センターで備蓄している。迅速に提供していきたい」と話しました。



▲災害時支援協定を締結し、記念撮影をする捧理事長(左)と田村町長

犯 榛南一市一町住民安全大会 罪や交通事故のない町に

榛南一市一町住民安全大会(榛南交通安全対策連絡会、榛南防犯協会など主催)が12月15日、学習ホールで開かれ、地域住民が一体となって安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を目的に、交通安全や防犯の関係者約350人が集結しました。交通指導員勤続功労者や防犯活動功労者など36人3団体が表彰されたほか、防犯についての講演や県警音楽隊によるコンサートなどもありました。

表彰者は次の通りです。(町内のみ・敬称略)
【交通指導員勤続功労】10年▷浅田登/10年▷八木玲次【交通安全功労団体】住吉小学校/わかば保育園保護者会【交通安全功労者】飯山洋三/松下隆二【防犯活動功労者】山本誠/高橋清司【交通安全ポスターコンクール】佳作▷鈴木星以良(自強小2年)

1 交通安全や防犯などの功労者を表彰 2 県警音楽隊はクリスマスソングを中心になじみのある5曲を披露 3 演奏に花を添えたカラーガード隊 4 ロビーでは参加者がタブレットを使った交通安全クイズなどに挑戦 5 元気いっぱいのダンスで会場を盛り上げた Jumping Smile と Jumping Superb



▲バランスを考えながらササやセリヨウなど飾り付けを楽しむ参加者

オ 片岡きらめき塾・住吉わっぱくらぶ「ミニ門松づくり」 オリジナルの門松で新年に願いを

伝統文化のものづくりを通じた交流を目的に片岡きらめき塾(近藤順次会長)と住吉わっぱくらぶ(近藤直久会長)は12月22日、中央公民館でミニ門松づくりを催しました。参加した親子連れなど約50人はスタッフの手ほどきを受けながら空き缶に畳表を巻き、縄を締めて土台作りから挑戦。のこぎりで竹を切り、松や梅、セリヨウなどをバランス良く飾り付けながら高さ約60cmのミニ門松を完成させました。大石菜那さん(中央小1年)は「竹が切れなくて力をいっぱい使った。飾り付けが一番楽しかった。玄関に置いてみんなに見てほしい」と満喫した様子でした。

ア 住吉小が車椅子を寄贈 アルミ缶など回収で車いす「役立てて」

住吉小学校は12月17日、アルミ缶やペットボトルのキャップを集めた収益金で購入した車いす1台を町社会福祉協議会(大石節夫会長)に寄贈しました。アルミ缶などは福祉委員会が昼の放送で全校児童に呼びかけ、4月から集めたもの。同委員会は毎週金曜日に「アルミ缶レース」と題して1カ月ごとの回収人数を競っています。中嶋美稀福祉委員長が「お年寄りや体が不自由な人のために使ってほしい」と伝えると、大石会長は「車いすを使う人たちが皆さんの優しさと思いやりにきっと温かい気持ちになる。大切に活用させてもらいたい」と感謝しました。



▲町社会福祉協議会の大石会長に車いすを渡す福祉委員会の児童

案内 児童手当を支給します

対象 1月末現在の児童手当受給者
(特例給付受給者も含む)
支給月 平成30年10月～1月分
振込日 2月8日(金)
※現況届を提出していない人は支給されません。
※児童手当申請時から手当振込口座の名義(名字)を変更した人、振込口座を変更したい人は、振り込み可能な口座の通帳またはカード(ゆうちょは通帳のみ)を持参し、役場窓口で手続きをしてください。

問合せ先 こども未来課
児童福祉部門
☎33-2153

案内 専門の相談員が対応「巡回交通事故相談」

日時 3月20日(水)
10:00～15:00
場所 役場5階会議室1
相談料 無料
問合せ先 防災課地域安全部門
☎33-2134(予約制)

募集 「生涯学習教室」の講師を募集しています

知識や技術などを教える講師を募集しています。意欲と資質のある20歳以上の人であれば特別な資格は必要ありません。趣味、習い事、技能、レクリエーションなど自分の特性を生かしながら、皆さんが生涯学習に取り組む機会を提供してください。

期間 前期6～10月
通年6～翌年3月
実施回数 10回
応募締切 2月15日(金)
問合せ先 中央公民館
☎32-3121

募集 放送大学4月(1学期)入学生を募集しています

心理学、福祉、経済、歴史、自然科学、文学、情報など約300の幅広い科目があり、1科目から学ぶことができます。テレビやラジオで授業を行うだけでなく、インターネットで好きなときに受講できます。
出願締切 2月28日(木)
問合せ先 放送大学静岡学習センター
☎055-989-1253

案内 学校給食用物資納入業者登録を受け付けます

2019・2020年度学校給食用物資納入業者の登録を受け付けます。
受付期間 2月1日(金)～28日(木)
(土日、祝日を除く)
申込方法 吉田榛原学校給食共同調理場にある申請書類などに必要事項を記入して提出してください。
問合せ先 吉田榛原学校給食共同調理場
☎32-1750

案内 認知症カフェ「喫茶杉のこ」に来ませんか?

認知症の人やその家族、地域住民など誰でも利用できる交流の場です。コーヒー1杯を100円で提供しています。コーヒーを飲みながらのんびりと過ごしませんか。
日時 1月16日(水)・23日(水)・30日(水) 10:00～16:00
※30日14:00～15:00は栄養講座「食事と体重について」
場所 住吉杉の子園1階 喫茶コーナー
問合せ先 特別養護老人ホーム住吉杉の子園
☎34-5088

募集 町長杯争奪グラウンドゴルフ大会参加者募集

日時 3月3日(日) 8:30～
※雨天延期は3月10日(日)
場所 高島スポーツ広場
参加資格 町内在住、在勤者
競技方法 個人戦(8ホール×4)
参加料 1人300円(保険代含)
※一度申し込んだ参加料は返金できません。
申込締切 2月1日(金)
※協会加入者は協会で行きまわして申し込みます。
申込先 中央公民館
問合せ先 町グラウンド・ゴルフ協会
☎32-4837(福世)

案内 「介護予防体操inはあとふる」は平日毎日開催

肩・腰のストレッチ、転倒予防の動きを取り入れた介護予防体操で介護予防に取り組みませんか。
日時 月～金曜日(祝日除く) 14:00～(15分程度)
場所 健康福祉センターはあとふる1階
▷永井運動指導士による指導日 1月25日(金)
▷半田運動指導士による指導日 1月29日(火)
▷増田管理栄養士による講演日 2月5日(火)
※指導日は30分程度延長します。
※参加費無料、予約は不要です。
問合せ先 福祉課高齢者福祉部門
☎33-2105

案内 榛南地区労福協が親子ふれ愛の集い

日時 2月24日(日)
10:00～12:30(予定)
場所 相良総合センター「い〜ら」
内容 映画「アナと雪の女王」上映とお楽しみ抽選会
入場料 無料
※会場の定員になり次第入場を終了
問合せ先 榛南地区労働者福祉協議会
☎28-7833

案内 ほうかつの〜んびり交流会を開催します

認知症の当事者や家族同士一緒に活動しましょう。
開催日 1月24日(木)・2月28日(木)
(毎月第4木曜日)
時間 10:00～11:30
場所 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム
問合せ先 地域包括支援センター
☎33-2323

結果 町スポーツ祭の結果をお知らせ(優勝のみ)

【軟式野球】学童の部兼康成杯▷住吉野球スポーツ少年団
【ゲートボール】▷五條チーム
問合せ先 町体育協会事務局(中央公民館内)
☎32-3121

案内 暮らしなんでも無料相談気軽に相談してください

消費生活・住まい・介護・法律問題など日常生活で起こるトラブルや悩み事などなんでも気軽に相談してください。解決に向けて一緒に考え、支援します。
相談日時 月～金曜日9:00～17:00(祝日・年末年始除く)
問合せ先 ライフサポートセンターしだ・はいばら事務所
☎054-646-6055

案内 県内でコイヘルペスウイルス病の発生を確認

飼っているコイが大量に死んだ場合や普段と様子が違うと感じた場合は直ちに連絡してください。まん延防止のため、次の事項を厳守してください。
①飼っているコイを河川・湖に放流しない②釣ったコイを他の河川・湖に放流しない③飼育履歴の不明なコイを購入しない
問合せ先 県水産局水産資源課
☎054-221-2739

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

2月の講座	
開催日	講座名
2日(土) 3日(日)	フランクリンモーターを作ろう
10日(日)	水道水と海水の違いを調べよう
17日(日)	輪ゴムエンジンで遊ぼう!
23日(土)	姿を変える〇〇実験

時間 13:30～15:00
場所 ちいさな理科館
対象 小学生以上
参加費 100円
申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
申込時間 10:00～17:00(木・金・第3火曜日除く)
問合せ先 ちいさな理科館
☎34-5533

募集 花いっぱいコンクールの参加者を募集します

参加資格 町内に住んでいる人、町内の団体(職場、学校、保育園、幼稚園など)
対象 プランター植え、花壇植え、混合植え
申込期間 2月1日(金)～28日(木)
※参加者に培養土5袋をプレゼント
審査 3月中旬を予定
申込・問合せ先 吉田町花の会
☎32-0601(松浦)
都市環境課都市計画部門
☎33-2161

募集 町を花でいっぱい町花の会会員を募集

花が好きな人なら誰でもOK。私たちと一緒に町中を花でいっぱいしませんか。
問合せ先 吉田町花の会
☎32-0601(松浦)

子どもの相談室 毎週 火・金曜日 8:30～12:00、13:00～16:30 水・木曜日 8:30～12:00 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 学校教育課 ☎33-2151	知的障害者相談 2月5日(火) 13:30～15:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065	精神障害者家族相談 2月20日(水) 10:30～12:00 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 相談員 桑高 ☎32-1793	子育て相談 子育てに関する相談を随時受け付けています。 毎週 月～日曜日(祝日除く) 9:00～16:00 場所 子育て支援センター 問合せ先 子育て支援センター ☎28-7034
心配ごと相談 2月13日(水)・27日(水) 時間 13:30～16:00 (受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	司法書士権利擁護相談 成年後見制度や相続など 2月20日(水) 13:30～16:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※1週間前までに予約してください。 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	無料法律相談 2月6日(水)・20日(水) 時間 13:30～15:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人20分間 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	日曜開庁実施日 2月3日(日)・10日(日) 17日(日)・24日(日) 時間 8:15～12:00 13:00～17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談 2月3日(日)・10日(日)・24日(日) 時間 10:00～12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 内容 法律・耐震補強など ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2161	消費生活相談 消費生活相談員による相談は毎週火・金曜日(祝日除く) 1月(は、15日(火)(11:00まで)・18日(金)・21日(月)・25日(金)・28日(月)) 時間 9:00～16:00 問合せ先 産業課 ☎33-2122	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日 2月3日(日)・10日(日) 17日(日)・24日(日) 時間 13:00～15:30 ※搬入する場合は予約してください。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2102	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日 2月2日(土)・10日(日) 16日(土)・24日(日) 土曜日 8:30～12:00 日曜日 8:30～12:00 13:00～15:00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	2月15日(金)	9:30~11:00
7カ月児健康相談	平成30年7月生	2月21日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成30年2月生	2月12日(火)	9:00~10:00
1歳6カ月児健診	平成29年7月生	2月12日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成28年1月生	2月13日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成29年2月生	2月8日(金)	9:00~10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成28年8月生	2月8日(金)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成27年8月生	2月8日(金)	14:30~15:30
パパママ教室 I	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
2月15日(金)18:30~20:00 分娩経過・母乳について・産後の日常生活・赤ちゃんの生活について	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
BCG予防接種		町民健康相談	
BCG予防接種 2月6日(水) 受付時間 13:00~13:30 ※個別通知はありません。 年間の日程は「健康カレンダー」で確認してください。		2月4日(月)9:30~11:00 よりよい健康づくりのため保健師や栄養士が個別相談に応じます。血圧測定・尿検査・体組成測定(体重・体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量など)	

次回の楽市
2月3日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

2月の園芸ミニ講座
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識を学ぶミニ講座です。
日時 2月9日(土) 9:00~
会場 吉田公園研修室(室内講話)
内容 園芸用の葉について
参加料 無料(事前申込不要)
持ち物 筆記用具

2月の休診日当番医

3日(日)	赤堀整形外科医院 ☎22-0117
10日(日)	川田医院 ☎32-0154
11日(月)	はいばら泌尿器科クリニック ☎28-0887
17日(日)	徳山整形外科 ☎33-0666
24日(日)	えんどうこどもクリニック ☎22-7373

診療時間 9:00~17:00
※変更になる場合がありますので、榛原医師会のホームページで確認してください。

榛原医師会 検索

問合先 健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

【総合体育館】2月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
2(土)	静岡県中学生バレーボールトレセン交流会	8:30~17:00	☎090-7854-0856(大橋)
3(日)	第4回静岡県中部バレーボール協会5市1町家庭婦人バレーボール大会	8:30~17:00	吉田町バレーボール協会 ☎080-9495-3977(松下)
9(土)	第3回よしだ未来フォーラム	13:30~15:30	企画課 ☎33-2135
10(日)	第21回吉田町卓球大会	8:00~21:00	体協卓球 ☎090-9262-0497(寺本)
17(日)	第9回高草杯中学生バレーボール大会	8:00~17:00	☎090-1720-8295(松本)
23(土)	吉田町スポーツ少年団交流会	8:00~12:00	生涯学習課 ☎33-2152
24(日)	第19回レディース・第16回メンズフェスティバルソフトバレーボール大会	8:00~17:00	県ソフトバレーボール連盟 ☎090-7309-6732(塚本)

【学習ホール】2月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
10(日)	防災講演会	10:00~12:00	防災課 ☎33-2164
11(月)	響ファミリー吉田公演 歌謡ショー&舞踊公演	13:30~16:00	(有)オフィスYUu ☎0538-23-5990

募集 町営住宅入居者・入居待機者を募集します

住宅概要 住吉団地1戸
所在地 住吉5436
間取り 3DK(6・6・4.5)
家賃 14,500円~28,500円
対象 下記を全て満たす人
・同居する親族がいる
・住宅に困っている
・収入が基準以下
・市町村税の滞納がない
・町内在住または在勤(6カ月以上)
・確かな連帯保証人がいる
・暴力団員でない

応募期間 1月15日(火)~30日(水)
問合先 都市環境課都市計画部門 ☎33-2161

案内 家屋を取り壊したら届け出してください

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在で登録の建物に課税されます。平成30年中に取り壊した家屋がある場合は税務課にあります「取り壊し家屋届出書」により早急に届け出をしてください。届出書は町ホームページからダウンロードもできます。
問合先 税務課資産税部門 ☎33-2108

案内 町オリジナルダンスで楽しく健康づくりを!

日時 2月13日(水) 19:30~21:00
場所 自彊館(室内履きを持参してください)
問合先 町ダンス健康づくり推進会 ☎32-7000

募集 あなたのチカラを消防団に!団員を募集

町内に居住または勤務する18歳以上の健康な人なら誰でも入団することができます。あなたの力を消防団で生かしてみませんか。
問合先 防災課地域安全部門 ☎33-2134

案内 親と若者の就労支援セミナーを開催します

就労に悩む若者の自立に向けた親と若者のためのセミナー。働くことに自信を持ってない若者が社会への一歩を踏み出す手掛かりを本人や家族と一緒に探ります。
日時 2月3日(日)10:00~(申込みは不要です)
場所 中央公民館1階ホール
内容 講演、体験発表、個別相談
問合先 産業課商工観光水産部門 ☎33-2122

案内 富士山の日を記念して無料法律相談会を開催

富士山の日を記念し、弁護士による無料法律相談会を1週間開催します。悩み事がある人は、気軽に相談してください。
相談日時 2月25日(月)~3月1日(金) 9:00~17:00
※事前予約優先
場所 県法律会館(静岡市葵区追手町10-80地方裁判所本庁構内)ほか県内3カ所
問合先 静岡県弁護士会 ☎054-252-0008

12月生まれの米寿者
横田 博(川尻)
清水 忠市(片岡)
中田 えみか(川尻)
※生年月日順(敬称略)
Happy Birthday!

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

<p>平成30年12月18日執行 指名競争入札 ◆片岡橋外2橋補修設計業務委託 指名 8社 落札業者 伸東測量設計(株) 中部支店 予定価格 13,294,800円 落札価格 12,960,000円 落札率 97.48%</p> <p>平成30年12月21日執行 制限付き一般競争入札 ◆大幡川尻2号線舗装修繕工事</p>	<p>入札参加 3社 落札業者 大石建設(株) 予定価格 3,196,800円 落札価格 3,121,200円 落札率 97.64%</p> <p>平成30年12月27日執行 指名競争入札 ◆吉田町放課後児童クラブ家具購入 指名 5社 落札業者 (株)ホートクエクション 予定価格 8,413,200円 落札価格 5,815,800円 落札率 69.13%</p>	<p>◆吉田町防災資機材等購入 指名 5社 落札業者 (有)大石製作所 予定価格 8,240,400円 落札価格 5,410,540円 落札率 65.66%</p> <p>◆念佛橋撤去設計業務委託 指名 6社 落札業者 伸東測量設計(株) 中部支店 予定価格 5,497,200円 落札価格 5,076,000円 落札率 92.34%</p> <p>◆吉田町第2浄水場(浄水池)外2施設清掃業務委託 指名 5社</p>	<p>落札業者 (株)城南メンテナンス 予定価格 2,775,600円 落札価格 2,376,000円 落札率 85.60%</p> <p>◆下水道工事に伴う配水管布設替工事設計業務委託 指名 5社 落札業者 (株)大場上下水道設計 予定価格 5,745,600円 落札価格 5,400,000円 落札率 93.98%</p>
---	---	---	---

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)に掲載しています。

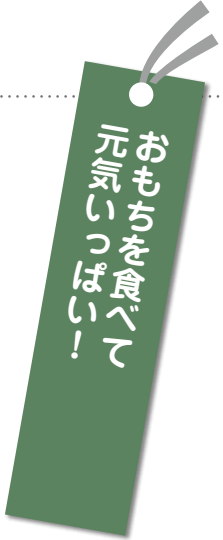
問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



Tosyokan dayori

としょかんだより

Vol.254



お正月に食べるお餅は、古来より健康や長寿を祈願して食べられてきました。お雑煮としてよく食べられるお餅ですが、それ以外にもおいしく食べる方法があるようです。今月はそんなお餅の魅力がたっぷり詰まった本を紹介いたします。

◎関連書籍

『おもち』
入江亮子監修・料理
成美堂出版



お酒にぴったりなおつまみなど、アレンジ次第でレパートリーを広げることが出来ます。定番から洋風まで、あらゆるレシピが掲載されています。

◎蔵書点検のお知らせ

2月18日(月)から27日(水)まで、蔵書点検のため休館します。蔵書点検は無くなった本がないか、間違った場所に置いていないかなど、図書館に置かれている全ての資料を確認します。期間中、本の返却はブックポストを利用してください。ただし、DVDやCD、ビデオはポストに返却できません。開館時にカウンターで返却してください。



『農家が教えるもち百珍』

農文協編
農山漁村文化協会
ふわふわのよもぎ餅や風味豊かなミカン餅など、全国の農家の個性豊かなお餅を紹介。お餅をおいしく作るコツや長持ちさせる方法など、農家の技が満載です。

◎映画会のお知らせ

日時 2月3日(日)14:30
場所 図書館1階
視聴覚ホール
上映作品 『世界遺産富士山』
(上映時間58分)

2013年6月22日に世界文化遺産に登録された富士山。富士山の信仰は、麓の「湧水」とともにありました。しかし富士山の表面に川はなく、そのメカニズムは謎に満ちています。そんな富士山の知られざる姿を、最新の研究で解き明かします。

1月 図書館休館日のお知らせ							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			①	②	③	④						①	②
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28		

●は休館日 開館 月～木曜日10:00～18:30
時間 土・日・祝日9:30～17:30

催し物のご案内

- ◎交流ストリート (1・2階交流ストリート、親子の展示コーナー、階段下スペース)
▷吉田町書き初め展 1月16日(水) 11:00～
1月24日(木)～2月4日(月) (3歳～小学生向け)
▷美術展 展示 1月19日(土) 14:30～
2月5日(火)～17日(日) 2月2日(土) 14:30～
- ◎2階おはなし室 おはなし会 (0～2歳向け)
1月16日(水) 11:00～
2月6日(水) 11:00～
(3歳～小学生向け)
1月19日(土) 14:30～
2月2日(土) 14:30～
- ◎リサイクル雑誌の配布
日時 1月27日(日) 10:00～14:00
場所 1階階段下スペース
対象 町内在住者
配布冊数 1人10冊まで

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>
☎33-2300 携帯電話からは<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/>

学校給食メニュー

MENU. 154

ローストチキン

鶏肉は良質なたんぱく質が豊富に含まれているほか、体の成長を助けるビタミンAが豚肉や牛肉に比べて多く含まれています。鶏肉を使った料理は唐揚げ、照り焼きなどいろいろありますが、どの料理も子どもたちに人気の給食メニューです。その中で、今回は漬け込んで焼くローストチキンを紹介します。ポイントはタレにしっかりと漬け込むこと。前日から漬けておけば、お弁当のおかずにもぴったりです。



●材料 (4人分)

- 鶏肉 …… 切り身4枚 (80g程度のもの)
- しょうゆ …… 小さじ2
- 赤ワイン …… 小さじ2
- 塩 …… 少々
- ドライオレガノ …… 少々
- こしょう …… 少々
- 【漬け込みダレ】
- セロリ …… 5g
- おろしにんにく …… 少々
- 小さじ1/2

●作り方

- 鶏肉は火の通りを良くするために、厚いところは包丁で切れ目を入れておく。
- 調味料を合わせて漬けこみダレを作り、その中に鶏肉を入れて30分程度味をなじませておく。
- フライパンに油をひいて弱めの中火で皮目からふたをして焼き、色が変わってきたら裏返してさらに焼く。中まで火が通ったらOK。オーブンでも調理ができます。180℃で15分ぐらいが目安です。

店報はいく

- 千の手を入れて 荻原 昌代
- 新松子龍太在る目も在らぬ目も 菅原 末野
- 故郷は山又山や秋の声 高橋 陽代
- てを二階へ上がる夜寒かな 田嶋 基次
- 遠会親ねむころにして花のかな 畑 綱枝
- 追憶の小径辿るや初紅葉 益田 悦二
- 百舌鳥の声を聞く聞こゆ朝けかな 良知 晴代
- 子の予定素直に聞いて稲を刈る 大塚 和世
- 老いてなお舌にやさしき秋なすび 坂部 世紀
- 初盆のろうそく赤く百八炬火 桜井 照子
- 入院し嫁に任せた金支度 武田 ハツ

店報 たんか

- 町の道幹線道路が整備され活気に満ちた産業道路 田中 律子
- 「青いネ」と言いつつ孫はむさぼりぬバナナはこころと腹を満たせり 永野かつえ
- 四季の唄歌い歌いて今がある有り難う友よ何時何時まで 高橋 房枝

人の動き

平成30年12月31日現在
住民基本台帳人口29,684人 (前月比 -30)
男 14,873人 女 14,811人
※内外国人 人口 1,457人
男 650人 女 807人
世帯数11,249戸(前月比-7戸)
組数 549組(前月比 0組)
出生 21人 死亡 24人
転入 137人 転出 160人
※その他の増減-4

地区	氏名	世帯主
住吉区	柳原 勇子	久貴 久義
川尻区	久保 英一	貴英
北川区	赤松 やゑ	晴義
北川区	半田 健生	賢義
北川区	萬年 三三	本賢
北川区	和田 登司	秀夫
北川区	鈴木 登三	秀夫
片岡区	鈴木 利枝	正一郎
片岡区	松浦 俊介	正一郎
住吉区	田中 久枝	本太郎
片岡区	久枝 本太郎	本太郎

※12月1日～31日までに家族の承諾を得た人のみを掲載しています。

あなたの税金が町をつくります
1月の納税
町 県 民 税 第4期
国民健康保険税 第7期
1月31日(木)までに納めてください
納税は口座振替が便利です
問合せ 税務課 収納管理部門 ☎33-2109



YOSHIDA

1月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



おお いし きつ べい
大石 桔平くん

(1歳・住吉)

食べるの大好き☆にいに大好き！いつも笑顔のきいくん♡元気いっぱい大きくなあれ！



い ぐら ゆず ほ
伊村 柚歩ちゃん

(2歳・片岡)

じーじばーば大好きで笑顔が世界一かわいいゆず♡これからもいっばい笑顔見せてね♡



さかき ばら かな と
榊原 愛斗くん

(3歳・片岡)

歌と踊りが大好きななかくん。これからも元気いっぱい歌って踊ってね♡おめでとう♡



みち した あさ ひ
道下 旦陽くん

(3歳・片岡)

誕生日おめでとう。あさひが生まれてから幸せいっぱいだよ。元気に大きくなってね。



おお いし か の
大石 楓乃ちゃん

(2歳・川尻)

2歳のお誕生日おめでとう☆ずっと笑顔で元気いっばいの楓乃でいてね！だいすき♡



は せ がわ かん た
長谷川 莞汰くん

(3歳・住吉)

戦いごっこが大好きななかちゃん♡妹に優しくしてくれてありがとう！3歳楽しもうね。

**お子さんの
かがやく笑顔募集！**
2月号の対象者

▶町内在住で2月に1歳～3歳(平成28・29・30年の各2月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。※抽選の結果は当選した人へのみこちらから詳細について書類を郵送します。
応募期限 1月21日(月) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131(電話にて応募受付)

Editor's note

編集後記

平成最後の年が明けました。今年一年、皆さんの笑顔があふれ、いい年になりますように▼新たな元号は4月1日に発表される見通し。昭和に生まれ平成を生き、次はどんな元号になるんだろう…。最近では、残り4カ月を切った平成にやり残したことがないか考えています▼そのうちの一つ、天皇、皇后両陛下のお姿を一目見ようと、年始は新年一般参賀に。天皇誕生日、ニュースで見た陛下のお言葉に胸を打たれ、生まれて初めて皇室行事に参加しました。報道によると、参賀者数は15万人超で平成最多。当初は5回の予定だったお出ましを、宮殿庭に入れない人が大勢いることを知った陛下の意向で急きょ2回も増やすサプライズ。最後まで国民との触れ合いを大切にされる陛下らしい温かな心遣いにあふれた一般参賀で、3時間以上待ったのも忘れてしまうほどいい思い出になりました▼年末年始は駅伝三昧。富士山女子駅伝で初優勝を飾った名城大に区間賞の走りを見せた松浦佳南さんやニューイヤ駅伝で堅実な走りを見せた三輪晋大朗くん、町内出身の2人が頑張る姿に勇気ももらいました。今年の箱根はすごかった。懸命にたすきをつなぐチームプレーのすばらしさを改めて実感。誰もが最後まであきらめずに走りぬく姿を見て、やっぱり今年も負けず嫌いでいこうと思いました。

総務課 秘書広報部門 中村伊里